

2/10 (土)

9:30~17:00

(9:00 受付開始)

会場 愛媛大学教育学部本館・2号館

大会参加申し込み

QRコード⇒

【1/31 締切】



<https://forms.gle/BTaGdX7APTcrGNXX7>

愛媛大学教職大学院 WEB サイトより、

研究事業⇒研究発表大会⇒2024

へお進みください。

<http://ed.ehime-u.ac.jp/kyoushoku/>

SESSION 1 9:30-12:00

課題研究報告〔第Ⅰ部〕 ※修了予定者による実践研究報告

- 第1部会 ウェルビーイング・人材育成
- 第2部会 学級経営・学級活動
- 第3部会 教科教育①
- 第4部会 教科教育②
- 第5部会 特別支援教育

(2号館1F 103 教室)

(本館2F 会議室)

(2号館4F 多目的講義室①)

(本館3F 321 教室)

(本館1F ICT クラスルーム)

SESSION 2 13:00-15:30

課題研究報告〔第Ⅱ部〕 ※修了予定者による実践研究報告

- 第6部会 ICT・情報教育
- 第7部会 学校・地域連携
- 第8部会 教科教育③
- 第9部会 教科教育④

(2号館1F 103 教室)

(本館 2F 会議室)

(本館4F 多目的講義室①)

(本館3F 321 教室)

SESSION 3 16:00-17:00

実践報告ラウンドテーブル ※過年度修了生による実践研究報告

- 第10部会 修了生による実践報告

(103 教室・会議室他)

POSTER 10:30-15:00

ポスターセッション(自由参観) ※1回生等による中間報告

- 午前の部 第A部会～第D部会

(2号館1階 高度化ゾーン①～④)

- 午後の部 第E部会～第G部会

(2号館1階 高度化ゾーン①～③)

〔SESSION1～3 ハイブリッド方式〕

※愛媛大学会場にて対面プレゼンテーションを実施します。

対面参加・オンライン参加いずれも、事前の申し込みが必要となります。

※各分科会の様子を、全国に Zoom でライブ配信致します。

※当日は完全ペーパーレスです。PC 等の端末をご用意ください。

台数に制限がありますが、会場で iPad を無料で貸し出しいたします。

※大学院生が作成したプレゼン資料やポスターを
愛媛大学教職大学院 WEB サイトに掲載します。

メールでの質疑・交流が可能です。

〔POSTER (自由参観) 対面方式〕

※大学院1回生が研究中間発表をポスター掲示します。



課題研究報告〔第 I 部〕 9:30-12:00

■第 1 部会 ウェルビーイング・人材育成 (2号館1F 103 教室)

司会: 露口健司・一色芳枝

- 伊藤芽久美 地域連携教育推進に向けたカリキュラム・マネジメントの実践的研究 -児童のウェルビーイングの向上を目指して-
- 小川 智也 児童と教員の学習エンゲージメントを高める組織開発 -同僚性を生かした持続可能な授業改善-
- 三谷登代美 校長の働きかけが教職員のワークエンゲージメントと心理的安全性に及ぼす影響 -働きやすい・働きたい職場づくりへの示唆-
- 山口 賢仁 高校教員のキャリアステージごとの職能成長 -困難・魅力・成長機会-

■第 2 部会 学級経営・学級活動 (本館2F 会議室)

司会: 白松 賢・梅田崇広

- 山崎 芹奈 小学校低学年の心理的安全性を育む学級経営実践 -感情に着目して-
- 篠原 亘輔 学級における合意の形成・活用過程 -小学校低学年の学級活動に着目して-
- 新宮 美月 学級経営の充実を目指した Unit 型授業開発 -特別活動と道徳科の関連化の視点から-
- 岸上 恵美 若年層教員に対するライフストーリーベースの成長支援 -ADDIE モデルによる学級活動実践を中心に-
- 篠原 慶史 学級活動における自治的活動の活性化 -「学級ファシリテーター」の育成を通じて-

■第 3 部会 教科教育① (2号館4F 多目的講義室①教室)

司会: 日野克博・糸岡夕里

- 野村 亘 高校体育授業における指導と評価の一体化を目指した ICT 活用
- 越智 大輝 子どもの興味・関心を活用した社会科授業の研究
- 大塚 翔 幼児教育から小学校教育への評価の接続 -ラーニング・ストーリーを援用した学びに向かう力の見取り-
- 松永 麻由 ポストリーディング活動における問いづくりが話し合い活動に及ぼす影響 -テーマの本質に迫るための支援の在り方-
- 二宮 はな 知的障害特別支援学校の体育科における、生徒の意欲を促進するアプローチの効果検証 -意欲を評価する手法の開発を通して-

■第 4 部会 教科教育② (本館3F 321 教室)

司会: 井上洋一・立松大祐

- 宇都宮奈生 高等学校外国語科におけるコミュニケーション方略を活用した即興スピーキング指導
- 岡田 大飛 英語教育における CLIL 実践 -ジェンダー問題に焦点化して-
- 坪内 勇樹 中学校英語科における Retelling Plus の実践と考察
- 山口 貴士 English speakers' acceptability judgement about the use of transitive verbs with prepositional complements
- SABONG VINCENT DECINILLA Metaphorical Perceptions Toward STEAM Education of Prospective Japanese Teachers

■第 5 部会 特別支援教育 (本館1F ICT クラスルーム)

司会: 荻田知則・榎木暢子

- 柘植 香穂 聾学校におけるキャリア教育に関する調査・実践研究 -アドボカシー教育の観点に立ったキャリア・パスポートの活用-
- 谷本 真理 児童の強みを生かした通級指導教室における学びの指導 -高い語彙力を生かした書字指導-
- 角藤 裕美 知的障害特別支援学校におけるコミュニケーションエイドアプリを用いた意思表示を促進する実践研究
- 都子野真理子 子どもの特性をいかした学びと社会性の指導 -通級指導教室における指導を通して-
- 山本 直也 「特別な支援が必要な児童が主体的に学ぶことができる授業づくりを中心とした実践研究」 -自閉症スペクトラムの特性に応じた支援・指導の在り方の検討-

課題研究報告〔第Ⅱ部〕 13:00-15:30

■第6部会 ICT・情報教育（2号館1F 103 教室）

司会：大西義浩・兵藤清一

- 上田 柁慶 教科「情報Ⅰ」における自習のためのデジタル教材に関する研究
坂本 鈴佳 自己指導能力を育む情報モラル教育の実践開発 -コミュニケーショントラブルに着目して-
新野 誠 データ駆動型メンタルヘルスマonitoringに関する研究
土居 健 CBTの効果的な活用について -小規模校と連携したEILSの活用-
長谷 咲季 声量を指導するICT教材(ボイスルーラー)を用いた、通常の学級に在籍する児童を対象とした実践研究

■第7部会 学校・地域連携（本館2F 会議室）

司会：城戸 茂・藤原一弘

- 善家 瑛徳 小学校における防災教育の実践と考察
西崎 実久 地域資源を活用した平和学習教材開発 -グローバルな教育を目指して-
森重健太郎 地域の課題解決に参画する市民の育成を目指す中学校社会科実践の展開 -単元「松野町魅力発信マップを作成しよう」の開発を通して-
黒田 勝俊 コミュニティウェルビーイングを高める地域連携モデルの構築 -学校と地域の特徴を生かした実践を通して-

■第8部会 教科教育③（2号館4F 多目的講義室①）

司会：向 平和・楠 俊明

- 山口 優花 高等学校芸術科美術における彫刻の題材開発に関する研究 -石粉粘土を用いた非日常の彫刻制作-
武田 章宏 中学校理科「化学変化と電池」単元における「身体化」を取り入れた科学理解の促進
須田 龍弥 宇宙産業を題目としたSTEAM教材の開発 -ロケット教材の活用方法の検討を中心に-
吉村 聡貴 中学生の力学概念学習におけるコンピューターシミュレーションの活用の効果

■第9部会 教科教育④（本館3F 321 教室）

司会：鷲原 進・井上昌善

- 菊地 鞠 資料読解力の向上を目指す高等学校歴史総合の授業開発 -一次資料の活用を中心として-
森永 光彦 資料活用を通して時代の特色の理解を目指す歴史授業開発研究
木下 博斗 公民教育における論争問題を取り扱った議論学習 -小単元「君たちは内部告発者をどう護るか」の開発を事例として-
村上 大樹 災害からの復興に焦点をあてた高等学校の歴史授業開発 -「関東大震災」を事例として-

Real & Online プレゼンテーション SESSION3（修了者による実践研究です）

実践報告ラウンドテーブル 16:00-17:00

■第10部会

10-1 2号館1F 103教室 コーディネート：山本浅幸
修了生（7期生～4期生）とのラウンドテーブルを予定しています

10-2 本館2F 会議室 コーディネート：高橋葉子
修了生（3期生～1期生）とのラウンドテーブルを予定しています

大会資料閲覧 URL & QR コード

すべての発表資料はこちらから <資料閲覧 URL & QR コード>

<https://qr.uel.jp/pv.php?b=3Ny1P5S>

受付でiPadを無料で貸し出し（台数に制限）いたします



1回生等によるポスターセッションは裏面をどうぞ

ポスターセッション（1回生等による中間報告です） 場所:2号館1F 高度化ゾーン①～④

自由参観 午前の部 10:30-12:00 A-D 部会(会場①-④) 午後の部 13:00-15:00 E-G 部会(会場①-③)

■教育実践開発コース

- 阿部 眞子 A 多様性の包摂を目指した相互尊重ー小学校高学年の学級経営に着目してー
- 岡田 優佳 A 公立小学校の通常学級における性教育の実践研究ー低学年における性教育につながる授業実践ー
- 北地 真琴 A 地域に着目した国語科の授業実践の探究ー概念型カリキュラムを手掛かりにー
- 楠瀬晴太郎 A 学級活動における意思決定のコーチングに関する研究ー学級方略に注目してー
- 佐藤 彰 A 生成 AI を活用した英語作文指導
- 神野 哲汰 A 家庭と学校のシームレス化を目指すデジタル学級通信に関する研究
- 鈴江 海斗 A AI を活用した実技系教科の評価に関する研究
- 玉井 一誠 A 係活動を題材とした学級活動（3）の実践研究
- 西村 幸大 B 教室に行きづらさを感じる生徒に対する別室支援のあり方ー自己肯定感を高める取り組みに視点をあててー
- 林 海翔 B 教科の学びを深めるための授業デザインー情報活用プロセスにおける対話に着目してー
- 林 果穂 B 小学校における食育の授業実践研究
- 藤原 至恩 B 知識と体験を接続した障害理解教育プログラムの開発
- 宮永 理央 B 中学校における身体の自己決定権・意見表明権に関する授業実践研究
- 宮本 海羽 B キャリア形成を促進する学級活動(1)の実践的研究ー振り返りジャーナルを視点としてー
- 山根菜愛瑠 B 多様な参加・参画を支える学級経営に関する研究

■教科領域コース

- 稲垣 佑 C Web システムを活用した校種を超えた理科授業研究
- 大野愛夕佳 C 中学校体育授業における運動に消極的な生徒の特徴と支援
- 岡野 汰紀 C 高校数学の学習における自己内対話の重要性とその促進方法の提案
- 梶野 竜史 C 問題づくり活動を活かした数学力向上と対話的な学びの促進ー問題作成者の意図の理解を目指してー
- 勝枝 泰弘 C 高校数学の学習における外発的動機づけの重要性の分析および内面化の促進方法の提案
- 河野 亜美 C 美術と書道の特性を活かした題材の実践及び研究
- 古和田丈人 C 中学校理科授業における 3D プリンターを用いた教材開発
- 梶野 裕圭 C 近現代史における歴史人物学習の授業開発
- 杉野 良憲 D 個別最適な学び充実を図る小学校体育授業
- 関家日真璃 D 中学校の授業における効果的なピアノの活用法に関する実践と考察
- 玉尾奈那美 D 音楽 web アプリケーションを用いた創作授業の提案ー『カトカトーン』の有用性についてー
- 對尾亜寿香 D 高等学校家庭科における主体的に生活を創造する力の育成を目指した授業実践研究
- 永田 權 D 外部資源を活用した郷土学習の授業実践
- 永田 侑規 D 初等教育における誰も取り残さないための防災学習
- 中村 千紗 D 化学基礎における生徒の多様な理解の実態と個別最適な学びの促進
- 鍋田 未夢 E 英語科における自律的な学びと内容学習の深まりを促すプロジェクト型学習の実践
- 野間田祐仁 E 中学校理科におけるアーギュメントを導入した科学的思考力の育成に関する研究
- 橋本 奈桜 E 音楽鑑賞における豊かな感性を引き出す言語活動の工夫ー組曲「展覧会の絵」の鑑賞を通してー
- 濱岡 拓真 E 「仮説検定の考え方」の指導に関する提案
- 檜垣 和颯 E 歴史を多面的・多角的に再評価する授業開発
- 福田 統也 E 情報 I の教材を援用した確率・統計における導入教材の作成
- 藤原 駿 E 高校理科教員の ICT 活用に関する研究ーICT 活用の実態を中心にー
- 松本紗絵子 F 発想したアイデアを、ICT などを用いて構成・構図に繋げる方法
- 真鍋 凜子 F 和歌の内容に着目した高等学校古文の授業
- 三宅 哲平 F 数学 I・A の確率統計分野における実験型教材の基礎研究
- 森 蘭々菜 F 高校音楽における当時の価値観の追体験を通じた鑑賞授業の可能性ー同時代の音楽と絵画の関連からー
- 矢野 駿介 F エネルギー変換に関する理解を促す教材の開発
- 山本 志穂 F かかわりを重視する体育授業からみられる教師の信念
- 吉村 晴 F ストロー現象を取り扱った地理の授業開発ー地理的な見方・考え方を働かせるためにー

■特別支援教育コース

- 天野 幹大 G 肢体不自由特別支援学校教員の熟達化に関する実践研究ー授業観察時のディスカッションに表れる臨床知の蓄積を通してー
- 大濱美理香 G 自閉症児に対するコミュニケーション方法の実践研究
- 鶴田 萌恵 G 外国語教育における学びのユニバーサルデザイン